

風俗・時代考証のための貴重な資料

復刻 歴代風俗写真集

風俗研究会編 江馬務解説

定価 27,500円(本体25,000円+税10%)

B5・470頁

2023・6刊

有職故実を風俗史学として開拓した江馬務の原点となつた写真集『歴代風俗写真集』一〜十七(芸艸堂発行、大正五〜十一年)を復刻。平安末期公卿の衣冠、鎌倉時代武士甲冑姿、戦国時代戦士の風俗、桃山時代の婦人の風俗、江戸時代中期婦人旅装など、大正期に実施された扮装写真会で撮影された写真と解説を収録。新たに目次と写真一覧を付与して調べやすくした。(電子書籍版あり)

風俗史家 江馬務の
時代風俗考証の成果と魅力を
余すことなく収録

内容見本

享保頃の花見美人の風俗

解説 文學士 江馬務
翻譯 文學士 龍川

この六葉の寫眞は風俗研究会に於て扮装せし江戸時代享保頃の花見美人の寫眞に結び、衣服は水色縮緬に撫子四阿文字入縫縮小袖に、松葉文様の帯をめぐり、抱袖帯して、麻地黒に雲形松葉文様の被遊君の花見なるべし。

衣服はすべて風俗研究会名譽會長野村正治郎氏の藏にして、殊に品なり。同氏より借用を得たるを光榮とし、厚く爰に謝意を表す。

Fille-de-Joie in the
(6-1735 A.D.)
—
measure about the Kyoho-era
she is out to see flowers in
ed for the members
er hair is dressed in
ment worn by her is
pinks, arbours, and
small-sized sleeves
a pattern of tortoise,
leaves. She wears
ttle below the sash.
icates the season of
this class of women
men, black in colour,
rs and sails.
the present occasion
ry Member of our
s. We acknowledge
er of this costume.
by K. TAKIGAWA.



第十图 江戸時代享保頃の花見美人 立ち姿 正面

最近21年間の民俗学関連の図書12,200冊を収録

民俗学図書目録 2002-2022

日外アソシエーツ編 A5・830頁 定価29,700円(本体27,000円+税10%) 2023.7刊

2002年から2022年までに刊行された民俗学に関する図書の目録。民俗学一般から衣食住習俗、通過儀礼、年中行事、民間信仰、民話研究まで幅広く収録し、テーマ・地域ごとに検索できる。巻末にテーマ・人名などのキーワードから引ける「事項名索引」付き。

日外アソシエーツ

〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-16 鈴中ビル大森アネックス
TEL.(03)3763-5241 FAX.(03)3764-0845
E-mail:sales@nichigai.co.jp <https://www.nichigai.co.jp/>